

公表資料

平成 31 年度役員候補者推薦委員会報告

一般社団法人東京建築士会（以下、「本会」という。）役員選考規定に基づき、役員候補者推薦委員会（以下、「推薦委員会」という。）における審議の経過と結果をここに報告する。

平成 31 年 6 月

平成 31 年度役員候補者推薦委員会 委員長
齊藤 博

1. 平成 31 年度推薦委員会の考え方について

役員推薦における基本的な考え方は、会の存続と発展のための人的資源の活用であり、そのために必要とされる役員構成は「継承性と発展性の均衡」と「会員の属性を反映した多様性の確保」を両立させることである。

また、前期から役員選任についての制度変更が決議され、新たに会員からの公募推薦による候補者も審議対象となる制度が導入された。多くの会員から候補者の推薦を募り、本会の透明性・公益性と地域・職域・専門分野のバランスの配慮を目指すべく、今期も、前期からの申送事項を踏まえ細部に修正を加えた上、実施をした。公募推薦による候補者と推薦委員会から推薦された候補者においては全く同等の扱いとした。

2. 平成 31 年度推薦委員会の設置経緯

平成 30 年 9 月理事会において、平成 31 年度の役員改選期に備え本会役員選考規程を変更し、推薦委員会を設置した。

推薦委員会委員の構成が見直され、前期では委員の構成は規程により 20 名以内とされていたが、今期より職域・分野別等のバランスを鑑み、会長 1 名、副会長 5 名、専務理事 1 名、常置委員会委員長 5 名、会員所属分野代表 6 名、地域代表 5 名の計 23 名の委員で構成されることが正副会長会にて決定された。本会役員選考規定第 3 条に基づき、次期役員推薦候補者を平成 31 年 6 月の定時総会に諮るため推薦委員会設置の提案がなされ、平成 30 年 11 月理事会において次の 23 氏が委員として承認された。

委 員

阿部 弘明	伊藤由紀子	一糸 左近	内田 勝巳
鴛海 浩康	可児 才介	川崎 修一	黒木 正郎
木下 庸子	後藤 直也	佐々木龍郎	定行まり子
佐藤 一成	斉藤 博	佐藤 敬造	塩原 達郎
多羅尾直子	近角 真一	綱川 智久	久田 嘉章
平澤 芳雄	山中誠一郎	吉野百合江	

3. 平成 31 年度推薦委員会における次期役員候補者の選考経緯

委員会は次の 3 回開催され、本会役員選考規定に基づき審議した。

第1回 平成30年12月19日

第2回 平成31年02月21日

第3回 平成31年03月13日

本会役員選考規定第3条(3)に基づき互選により委員長の選任が行われ、次の者が委員長として承認された。

委員長 齊藤 博

本会役員選考規定第4条(2)に基づき、はじめに会長候補の推薦について選考を行なった。会長として推薦される候補者は人格高潔にして会務に精通していることに加え、建築士の団体である本会を代表する幅広い知見を有するものであることが望まれることを確認した。

さらに副会長候補理事候補者・専務理事候補理事候補者についても「継続性と発展性の均衡」と「会員の属性を反映した多様性の確保」の両立に配慮して選考に当たることを確認した。理事・監事候補者の選考についても同様に「継続性と発展性の均衡」と「会員の属性を反映した多様性の確保」を両立させる構成となるよう考慮した。

なお理事会は常置委員会との連動が必須であり、常置委員会の運営面や実績を考慮して現行の常置委員会の委員長全員を理事に推薦することとした。

つづいて本会役員選考規定第5条に基づき理事・監事候補推薦について公募による候補者の報告があり、8名の候補者の公募推薦があったことが報告された。

ここで常置委員会委員長理事候補者以外の理事候補の推薦については、職域分野・地域等のバランスを考慮して理事会の多様性を確保することにより、会員の多面的な活動を支援すると同時に会の幅広い発展の可能性と建築士の活動領域の拡張を期待して、公募推薦候補者と推薦委員会委員からの推薦候補者を同等に扱うことを確認した。

以上を踏まえ慎重に審議の結果、以下の者が理事・監事候補者として推薦され、全員異議なく承認された。

【会長候補理事候補者】

近角 真一（㈱集工舎建築都市デザイン研究所）

【副会長候補理事候補者】

可児 才介（可児アトリエ）

黒木 正郎（日本郵政㈱）

定行まり子（日本女子大学）

町田 修二（東日本旅客鉄道㈱）

山中誠一郎（㈱都市建築設計事務所デザインタンク）

【専務理事候補理事候補者】

鴛海 浩康（（一社）東京建築士会）

【常置委員会委員長理事候補者】

後藤 伸一（ゴウ総合計画㈱）

佐々木 龍郎（㈱佐々木設計事務所）

青木 伊知郎（㈱長谷工総合研究所）

斉藤 博（NPO 日本都市文化再生支援センター）

塩原 達郎（㈱梓設計）

青木 清美（有青木工業）

河野 晴彦（大成建設㈱）

平野 正利（㈱確認サービス）

内田 勝巳（㈱市浦ハウジング&プランニング）

星野 隆夫（多田建設㈱）

笠井 香澄（竹中工務店）

篠 節子（篠計画工房）

根上 彰生（日本大学）

川崎 修一（㈱川崎建築計画事務所）

【理事候補者】

伊藤 由紀子（㈱竹中工務店）【公募】

上原 和（上原和建築研究所）【公募】
小野澤 裕子（小野澤裕子建築設計事務所）【公募】
荻田 俊輔（東洋熱工業㈱）【公募】
小島 哲（清水建設㈱）【公募】
佐藤 一成（丸喜㈱齋藤組）【公募】
多羅尾 直子（有）タラオ・ヒイロ・アーキテクト）
久田 嘉章（工学院大学）
吉村 昌朋（吉村建築設計研究室）【公募】

【監事候補者】

植野 糾（㈱ランドスケープデザイン）
霜野 隆（㈱レスト東京支店）【公募】
綱川 智久（㈱綱川建築事務所）

4. 今後の推薦委員会の運営について（申送事項）

推薦委員会の運営にあたっては委員会に求められる「透明性・公平性の確保」をよりいっそう確実にするため、次回以降の推薦委員会の在り方について議論をした結果、以下の事項を考慮して次回以降の設置要綱および推薦要綱に反映させることを確認した。

- 1) 今期推薦委員会として、理事会は常置委員会との連動が必須であると考え、現行の常置委員会委員長を理事に推薦することを決議した。次期推薦委員会においても、理事会と常置委員会との連動性や、常置委員会の運営面や実績を十分に考慮し、決議する必要がある。
- 2) 会員からの公募推薦において、被推薦人並びに推薦人の年齢や職域、属性、入会年数、会への貢献度、会費納入状況等を十分に加味する必要がある。
- 3) 従前の推薦人数における考え方として、理事定数 30 名に対し、不足の事態を想定した予備 1 枠を設けていたが、今期推薦委員会では、予備枠を廃止し推薦枠を増加した。

斉藤委員長は、第 1 回、第 2 回、第 3 回の審議を踏まえ、次期役員推薦候補者をもって本推薦委員会の任務を終了することを決定した。

一般社団法人 東京建築士会 役員名簿

*令和元年定時総会 承認

会 長 近角 真一

副 会 長 可児 才介 黒木 正郎 定行まり子 町田 修二 山中誠一郎

専務理事 駕海 浩康

理 事 青木伊知郎 青木 清美 伊藤由紀子 内田 勝巳 上原 和

荻田 俊輔 小野澤裕子 笠井 香澄 川崎 修一 河野 晴彦

小島 哲 後藤 伸一 佐々木龍郎 佐藤 一成 斉藤 博

塩原 達郎 篠 節子 多羅尾直子 根上 彰生 久田 嘉章

平野 正利 星野 隆夫 吉村 昌朋

監 事 植野 糾 霜野 隆 綱川 智久

*任期：令和3年定時総会の日まで